

凡例... 日(日程) 会(会場・場所) 内(内容) 対(対象) 定(定員) 講(講師) 出(出演) 費(費用) (記載の無い催しは無料) 持(持ち物) 申(申し込み) 問(問い合わせ)

### 市民のひろば

【丹波の朝採り有機野菜市】  
日 4月4日・12日・18日・26日10時～  
& 園ワークホームつつじ・仁頃 ☎22-7044

【団塊世代ダンス講習会】  
日 4月5日～26日(木)15時～17時 所 体育館・青少年センター 内 社交ダンス  
対 一般 費 700円 園 寺田 ☎22-8911

【あしや喜楽苑ギャラリーご案内】  
日 6日～15日 16日～30日いずれも9時～17時(最終日は15時まで) 内 「第2回小田富士夫写真展」「永坂孝彦旅の写真展第3弾」 所 & 園 あしや喜楽苑 ☎34-9287

【十代のためのやすらぎの部屋】  
日 4月7日・21日(土)13時～16時30分 所 図書館 対 中高生 園 ヨッシーくらぶ・守上 ☎23-6854

【市民ハイキング】  
日 4月8日(日)8時30分～ 所 芦屋川駅北 夙川駅 北山公園 北山貯水池 五ヶ山 逆瀬川駅 費 400円(別途交通費)  
所 & 園 芦屋登山会・相塚 ☎32-0628

【国際共通語エスペラント入門講座】  
日 4月8日～29日(毎週日曜日)10時～12時 所 市民センター207室 内 外国の教科書 費 2,900円(教科書代込) 所 & 園 芦屋エスペラント会・津田 ☎078-452-7692

【講座「歌風土記 兵庫県」】  
日 4月8日(日)13時30分～ 所 富田碎花旧居 所 和田英子氏 費 500円(資料代)  
所 & 園 角野 ☎090-8825-1292

【芦屋川カレッジ学友会会員募集】  
日 4月9日(月)9時30分～10時 所 ルナ・ホール 内 & 園 芦屋川カレッジ修了生、その他 継続、新規入会 費 2,000円(年会費) 園 林 ☎32-9766

【母と子のいこいの部屋】  
日 4月10日・17日・24日10時～11時30分 所 図書館 対 0歳～未就園児と保護者 園 パルーン・津田 ☎32-2610

【健康体操一期の会見学・体験会】  
日 4月10日・17日・24日13時～14時30分 所 体育館・青少年センター 内 運動しやすい服装、上履き、バスタオル 園 一期の会・野村 ☎22-0625

【おはなし作りの部屋】  
日 4月11日・25日(水)10時～12時 所 図書館 内 作品の制作等 園 ぶりん・岡山 ☎31-6801

【二胡と古箏の陽春コンサート】  
日 4月14日(土)15時開場 16時開演 所 ルナ・ホール 費 前売2,500円/当日3,000円 園 悠々クラブ ☎38-0130

【朗読劇「桜の森の満開の下」】  
日 4月14日(土)13時30分開場・14時開演 所 芦屋仏教会館 内 桜をテーマにした朗読と歌とピアノ 費 前売2,500円/当日2,800円 園 あおぞらドラマカンパニー・浅井 ☎32-5053

【浜風の家 4月のイベント】  
日 4月14日(土)13時30分～15時 21日(土)13時30分～15時30分 28日(土)13時30分～15時30分 内 1日工作教室(ビーズで作るお花のキーホルダー) 人形劇をやってみよう ドッジボール 対 4歳以上 小学生以上 所 のみ要予約 園 浜風の家 ☎35-5700

【ライブラリーコンサート】  
日 4月14日(土)18時45分～(開場は18時30分) 所 図書館 対 200人 内 シューベルト「菩提樹」トステイ「理想の女」ほか 内 畑儀文・城村奈都子 所 & 園 ミュース・半田 ☎23-1746

【折り紙教室】  
日 4月18日(水)10時～12時 所 図書館 対 一般成人 園 段谷 ☎34-2546

【芦屋17 倶楽部の催し】  
日 4月19日(木) 21日(土) 23日(月) 13時30分～16時 10時～12時 内 煎茶を楽しむ ストレッチ 脳げんき会 費 500円 200円 所 & 園 芦屋17 倶楽部・山野 ☎35-0425 当日 ☎35-2500

【声を出す気功体験教室】  
日 4月19日(木)9時30分～11時 所 上宮川文化センター 園 田中 ☎22-6979 夜間のみ

【芦屋子育て支援講座】  
日 4月21日(土)10時～11時30分 所 市民センター211室(託児あり) 所 藤本邦子氏 園 守舎 ☎31-0887

【セイドー外国語学院コンサート】  
日 4月22日(日)13時30分開場 所 田尻洋一氏(ピアノ)・瀬崎明日香氏(バイオリン) 対 100人 費 3,000円(ペア5,500円) 所 & 園 セイドー外国語学院 ☎22-9452

【中高年の再就職講演会】  
日 4月29日(日)13時30分～16時30分 所 市民センター301室 対 50歳以上の再就職希望者50人 費 1,000円 所 ファクスで右記へ 園 芦屋いきいき塾(FAX22-1412)

【芦屋中国語同好会】  
日 & 毎週水曜日<初級>18時～19時25分<中級>19時30分～21時 所 市民センター403室 対 中国語をもう一度勉強したいかた 費 <初級>10,500円<中級>12,000円(ともに3カ月) 所 & 園 菅原 ☎31-7062

【憲法はいま】  
日 5月4日(金・祝)13時30分～16時30分 所 ルナ・ホール 内 ピアノ演奏、短編映画ほか 費 500円(資料代) 所 当日会場へ 園 九条の会・竹内 ☎35-1503

## my アングル



ベルポート芦屋(海洋町)

芦屋に住んで、すでに30年。天気のいい日には、デジタルカメラを片手に、のんびりと市内の散歩を楽しんでいる。歩きながら感じることは、芦屋は静かでほんとうにきれいなまち。思わずカメラのシャッターに指が伸びることもしばしばです。

### 私の好きな「芦屋」点描 ファウスト・ポール(緑町)



潮見町から見える芦屋川河口付近

### 土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見 28

### 郷土地名の考古学(3)

### 「芦屋」の地名はいつまでさかのぼるか

問い合わせ 生涯学習課 緯雲9066

今号ではみなさんが最も関心を寄せている「芦屋」という市名がいつごろから存在したのか。また、どんな字で表現されていたのか。その辺りのことを探ってみよう。

前号で、古代令制下の摂津国(現在の兵庫県)の起りを説明しました。その国・郡という行政機構の下に里という組織が作られ、古代社会は成り立っていました。里は霊龜三年(七一一)に「郷」と呼称が改められます。

さて、免原郡下には八つの郷里が存在しました。西から、布敷・津守・天城・覚美・住吉・葦屋・賀美の八郷で、ここに葦屋郷が登場します。天平十二年(七四〇)の奈良時代のことです。今から二二〇年以上も前にすでに市名「芦屋」が郷名「葦屋」として使われて

いたのです。郷名の命名や「郷」という行政組織の編成は、国家が直接関与する事業ではなく、国以下のランクで定められていったようです。六国史には郷の置廢記事はなく、里長や郷長の任命も国以下で行われて、きわめて地方的なものであったのです。

律令体制下の「里」は、字そのものの使用開始が六七六年頃、在地社会での編成段階は六八二～六八五年頃です。

「葦屋」は「葦原」と誤記される場合があり、アシの原に覆われた海浜遠浅沿いの低湿地の植生に由来します。

そして、中世の荘名を経て、精道村成立前の郷村制、近世四力村の一つ「芦屋村」の母体にもなった呼



「福原賢鏡」(延宝8年版・天理図書館所蔵)に見える芦屋地方(市史より)

称であり、昭和十五年(一九四〇)の市制施行に際しては、その市名の候補にあがり、千二百年以上の長い伝統をもつ地名であり、「芦の芽ぐり」は「葦火会」葦かび会、「芦屋の里」をはじめ、団体の名称やお菓子などに「芦」「葦」という文字が用いられる機会が多いようです。

### 市制施行50周年記念写真集「芦屋のうつりかわり」を頒布

#### 写真でみる芦屋の歴史

市制施行50周年(平成2年11月10日)に発行した記念写真集「芦屋のうつりかわり」の在庫本を、行政情報コーナー(市役所北館1階)ラポルテ市民サービスコーナーで頒布しています。



「芦屋のうつりかわり」  
21.6×30.5cm / 135頁 /  
紙表紙・銀箔押し(ハードカバー)  
頒布額 500円



会下山遺跡と触覚模型

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「広報あしや」バックナンバーは、市ホームページ『広報あしや ON LINE』でご覧いただけます。

**神戸空港 - 関西空港 ベイ・シャトル**

ご乗船のお客様は... 専用駐車場が

**1. 旅行中ずっと無料!!**

旅行中ずっと運賃だけ

ポーターサービスご利用のお客様は

ライナーセット券 がお得!!

大人運賃 (船内・船中料)  
片道 1,500円  
往復 2,700円  
※その他の乗船料は別添

**2. 大きなお荷物お手伝い!**

**3. 万が一の欠航時は代替輸送手配!**

※ご予約のお客様は、乗船券と引き換えに代替輸送をご利用頂けます。

海上アクセス株式会社 電話予約センター 078-304-0033 (9-18時・年中無休)  
海上アクセス利用促進協議会 インターネット予約 http://www.kobe-access.co.jp/